

Yuki Flex School Information



人とつながる オンリーワン みんなが資源 みんなで支援



2026年9月号

休業後集会

9月1日、休業後集会を行いました。校歌斉唱を終え、生徒たちは真剣に話を聞いていました。

「学校長訓話」では、休業前集会でお話した「いじめといじり」についての振り返りと、それに関する別の動画を視聴し、後でアンケートに答えました。

「生徒支援部長訓話」では、休みの感覚が抜けないのは誰も同じであること、そのためには服装・頭髪を整え、きちんと授業に取り組むことなど、「学校モードに切り替えて頑張りましょう」と、大事なことを丁寧に話してくださいました。

また、9月から着任された先生の紹介がありました。着任した先生は以下の2名となります。

のぞわ まさたか せんせい 野沢 正暁 先生	こくご 国語
シャタニア ヴァッセル Shatania Vassell 先生	えいご 英語(ALT)



絵本・書籍から学ぼう

9月11日、1年次を対象に「絵本・書籍から学ぼう」を実施しました。

講師には、埼玉純真短期大学非常勤講師の細田先生をお迎えしました。保育士を目指す学生を指導されている細田先生から、「言葉かけ」の大切さについてお話しいただきました。

自分自身にどのような言葉をかけるかによって、相手を思いやる気持ちも変わっていくという

お話しに、生徒たちは熱心に耳を傾けていました。

当日は、さまざまな境遇を題材にした絵本を紹介していただき、読み聞かせや質問を交えながら、楽しく和やかな学びの時間となりました。

絵本を通して、インクルーシブやノーマライゼーションについて理解を深めるとともに、豊かな心を育み、自分自身の生き方や在り方について考える機会となりました。



あいさつ運動

9月9日(水)・10日(木)・11日(金)の3日間、PTAあいさつ運動を行いました。

今年度は謎のウサギさんも登場!「あいさつはコミュニケーションの基本です」というスローガンを持って朝の昇降口前で明るく盛り上げながら、PTAの皆様のご協力のもと、生徒たちが元氣なあいさつを交わしました。

登校してきた生徒たちからも「おはようございます」と元氣な声が響き、朝から明るい雰囲気になりました。

PTAの皆様のご協力をいただきながら、これからも学校・家庭・地域と連携し、生徒たちの成長を支えていきたいと思っています。



前期終業式

9月28日、前期終業式が行われました。暑さも和らぎ、今回は体育館での式となりました。

「学校長訓話」では「プラスの言いかえ」をテーマに、言葉や物事の捉え方を変えることで、前向きな考え方に近づけ、自分の可能性を広げることについて話がありました。

普段使っている言葉を別の表現に置き換えることで、物事の見方や受け止め方を変えることの大切さについて、具体例を交えながら説明がありました。

「生徒支援部長訓話」では、前期を振り返るとともに、「悩むことは決して悪いことではない」というメッセージが伝えられました。また、学校生活をよりよいものにするためには、ルールやマナーを守り、周囲の人を気遣いながら、落ち着いて行動することが大切であるという話もありました。

前期の学校生活を振り返り、自分自身の成長や課題を見つめるとともに、後期に向けて新たな目標を考える節目となりました。これまでの経験をこれからの学校生活につなげ、一人ひとりが自分らしく、充実した日々を過ごしていくことを期待しています。



ホームページはこちら

【このチラシは県立結城第二高等学校(三部制フレックススクール)の日常を生徒・保護者・地域の方々に発信するお知らせです。】
問い合わせ先: 結城第二高等学校(0296-33-2195)教頭まで

